



かじわら
梶原 将 教授
すすむ

人生を 変えた 一冊

A large graphic with the title '人生を変えた一冊' (One book that changed my life) in a golden-yellow, stylized font. The characters are arranged in three rows: '人生' (top), '変えた' (middle), and '一冊' (bottom). A red flower with a green stem is positioned to the left of the middle row. A cartoon mushroom character with large eyes is at the bottom right. The background features light green and light blue circular shapes.

—PROFILE

1988年 東京工業大学工学部化学工学科卒業
1993年 東京工業大学総合理工学研究科生命化学専攻博士課程修了
1993年 キリンビール株式会社研究員
1995年 東京工業大学工学部助手
2001年 東京工業大学生命理工学部助教授
2012年 東京工業大学大学院生命理工学研究科教授

学部~博士

高校時代では、生物を暗記科目であると思い、暗記が苦手だったこともあり生物に対し興味が湧かず、学部時代は化学を専攻していました。しかし、途中から化学への興味が薄れ、大学院でも化学を続けようか悩んでいました。その時、オペロン説を提唱したジャコブとモノーのモノー博士が書いた本を読み、生物が暗記だけではないということを知り、生命科学に強く興味をもつようになり、思い切って生命科学の分野に転身しました。



大学院
きのこの研究

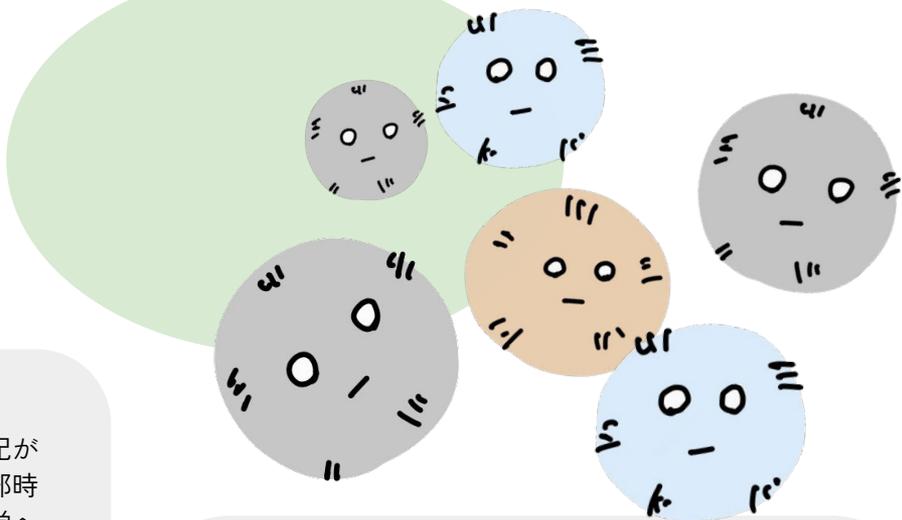
大学院から真核微生物について研究するようになり、大学院ではキノコ、就職した企業では酵母というように最初は食品に関係する微生物の研究を行っていましたが、後にカンジダ菌やマラセチア菌といった病原菌としての真核微生物を研究するようになりました。



企業(食品会社)
酵母の研究

現在の研究テーマ「病原微生物」

病原微生物とされているカンジダ菌やマラセチア菌(真菌)は私たちの体に常在しており、免疫力が低下すると感染の恐れが高まります。原核生物である細菌に対する抗生物質は数多く存在するのに対し、真菌はヒトと同じ真核生物であり細胞構造が類似しており、薬剤耐性菌も頻出していることから、世界中で問題視されています。それにもかかわらず、真菌について書かれている教科書は少なく、日本の企業ではほとんど原核真菌の基礎研究が行われておりません。そこで、アカデミアで研究を行うしかないと思い、食品系の酵母やカビの研究から病原真菌に移行することにしました。



読んだきっかけ

昔、ポリアセチレンの研究で2000年にノーベル賞を受賞した白川英樹先生とお話していた際に、大きな発見や発明には「セレンディピティ」が大切であるとお聞きしました。外山滋比古さんの「思考の整理学」という本に「セレンディピティ」が分かりやすく書かれていると教えられ、早速読んでみることにしました。

どのような影響を受けたか

★「学生の実験の失敗を簡単に片づけない」

学生の実験の失敗に対して、どうしてこうなったのか、しっかりと考えよう。そして、もう一回やってみよう！とこだわるようになりました。また過去の論文の内容についても自分達で同じ結果が得られるのか、しつこく確認するようになりました。

★「もっともっと考える！」

様々な側面からものを見ることや考えることの重要性が理解でき、それを自分の中でどのようにまとめていくかなどが研究を進めていく上で大いに参考になりました。若い頃に専攻を変更した際、懸命に広域な生物学の知識を得ようと勉強しましたが、それよりも日々の実験で目の前で生じる生命現象について、より深く多面的に考えることの方がもっと大切だったのではないかと思う時もあります。

人生を変えた一冊はコレ！！

思考の整理学 外山滋比古



Serendipity

「予想もしないところに新しいものがある」

この本の中で、serendipityが詳しく説明されています。

「思いもかけない偶然から、まったく別の新しい発見が導かれることになった。こういう例は、研究の上では、古くから、決して珍しくない。科学者の間では、こういう行きがけの駄賃のようにして生れる発見、発明のことを、セレンディピティと呼んでいる。」

—外山滋比古『思考の整理学』11章

この本は、大岡山図書館・すずかけ台図書館(ペリパトス文庫)にあります！是非読んでみてください！



左から
作野あゆみ (生命理工学院 ライフエンジニアリング系 修士課程1年)
梶原先生
川島莉紗 (生命理工学部 生命理工学系 学部2年)
山田彩加 (生命理工学院 ライフエンジニアリング系 修士課程1年)

私たちは、**図書館サポーター**です！

日々の本の整理だけでなく、人生を変えた一冊のインタビューや、自分たちのおすすめ本のPOP作成等、図書館の魅力を発信しています！！

東京工業大学の学生へ

**「予想もしないところに
新しいものがあるよ！」**

知識を蓄えることばかりに集中しすぎず
固定概念にとらわれすぎず
何事にも向き合ってみてください。
自分の失敗のみならず成功や
先行論文まで、さまざまなことに
疑いをかけてみてください★

— 梶原将